

ミライを拓くミウラの歴史

ミウラは1959年の設立以来、お客様のお困りごとに応えたいという思いで、製品開発やメンテナンスサービスを成長させ、事業を拡大してきました。これからもミウラグループは、世界中のお客様のニーズに貢献し、サステナブルな地球を次世代に繋げる一躍を担えるよう邁進し続けます。

ボイラ事業草創から開花期



- 1959 株式会社三浦製作所を設立
- 1960 小型貫流蒸気ボイラ「Zボイラ ZP型」販売開始
- 1967 船用補助ボイラで造船業界へ進出
- 1968 スローガン「世界一安くて良いボイラを創ろう」を掲げる
- 1969 ZM契約(有料メンテナンス点検制度)の開始

ボイラ事業発展期



- 1971 ボイラ薬品製造開始
- 1972 ZMP契約(3年間有償保守管理制度)開始
- 1977 MI(小型ボイラ多缶設置)システムを商品化
- 1978 商号を「三浦工業株式会社」に変更
- 1982 韓国に製造・販売会社を設立
- 1986 食品加工機器の販売開始
- 1987 スローガン「未来を拓くテクノサービス」を掲げる
- カナダに製造・販売の合併会社を設立
- 1988 AI搭載ボイラ発売
- 台湾に製造・販売の合併会社を設立
- 1989 24時間・365日対応のZISオンラインメンテナンス開始

ベストパートナー戦略と多角化事業の成長



- 1991 三浦環境科学研究所を新設
- 米国に販売会社を設立
- 1993 上海に製造・販売の合併会社を設立
- 1996 ZIS オンラインシステム Windows 版を開発
- 1999 メンテ行動支援・技術支援システム「MATシステム」の開始
- 2001 メンテナンス担当者へモバイル端末の導入
- 日本で初めてダイオキシン類分析で国際規格の認定を取得
- 2004 業界初の低NOx25ppm未満を達成した蒸気ボイラを発売
- 真空解凍装置を発売
- 蘇州に製造・販売の合併会社を設立

事業のグローバル化を加速



- 2008 米国に製造会社を設立
- シンガポールに販売会社を設立
- 2009 高圧・大容量の多管式貫流蒸気ボイラSQ-7000Zを発売
- 三浦オンラインメンテナンスシステム(MOM)の導入
- インドネシアに製造・販売会社を設立
- 2011 メキシコに販売会社を設立
- 2012 ブラジルに製造・販売会社を設立

トータルソリューションのグローバル展開とM&Aによる企業成長



- 2014 海洋生態系保全のためのバラスト水処理装置を発売
- タイ、オランダに販売会社を設立
- 2015 トルコに販売会社を設立
- 2017 水素燃料の貫流蒸気ボイラをラインアップ
- アイナックス稲本株式会社の全株式を取得
- 2019 MEIS CLOUDのサービスをスタート
- 香港、マレーシアに販売会社を設立
- 2021 コベルコ・コンプレッサ株式会社に出資
- 2022 株式会社ヤブサメを子会社化
- ハヤブサメンテナンス株式会社を子会社化
- 東京証券取引所のプライム市場へ移行
- 2023 バングラデシュに販売会社を設立
- コラボット株式会社を子会社化(現・ミラボット株式会社)
- アイナックス稲本株式会社が持分法運用会社へ移行
- トータスエンジニアリング株式会社を子会社化
- 2024 CERTUSS Dampfautomaten GmbH & Co. KGの全株式を取得(現・CERTUSS GmbH)
- The Cleaver-Brooks Company, Inc.の全株式を取得

2024年3月期実績
売上収益 1,596 億円

